

令和3年度つがる市の一般会計等財務書類対前年比較(概要版)

財務書類とは

財務書類は、全体の資産や負債などのストック状況、費用や財源などのフローの状況といった財務状況を開示する観点から、企業会計の発生主義・複式簿記を参考に作成しています。

なお、この財務書類は「統一的な基準に基づく地方公会計マニュアル」(平成28年5月総務省)に基づき作成しています。

①貸借対照表

これまで築き上げた固定資産をはじめとする「資産」と、その財源となる「負債」及び「純資産」を示すもので、「負債」は将来世代の負担を、「純資産」はこれまでの世代が負担した部分を表します。

科目	R3	R2	増減	科目	R3	R2	増減
資産の部	903.3億円	902.5億円	0.8億円	負債の部	431.4億円	426.9億円	4.5億円
固定資産	836.3億円	844.5億円	-8.2億円	固定負債	395.1億円	390.7億円	4.4億円
有・無形固定資産	722.8億円	731.4億円	-8.6億円	地方債(等)	362.1億円	357.0億円	5.1億円
投資・出資金等	113.4億円	113.1億円	0.3億円	退職手当引当金	33.0億円	33.7億円	-0.7億円
流動資産	67.0億円	58.0億円	9.0億円	流動資産	36.3億円	36.2億円	0.1億円
現金預金	7.0億円	6.5億円	0.5億円	地方債(等)	33.6億円	33.5億円	0.1億円
未収金	0.1億円	0.1億円	0.0億円	賞与等引当金等	2.7億円	2.7億円	0.0億円
基金	59.8億円	51.4億円	8.4億円	純資産の部	471.9億円	475.6億円	-3.7億円
合計	903.3億円	902.5億円	0.8億円	合計	903.3億円	902.5億円	0.8億円

増減要因

- ①貸借対照表
大型建設事業の増加以上に、減価償却費が増加しているため、固定資産は8.2億円減少した。固定負債として、建設に係る財源の地方債が5.1億円増加している。流動資産については、資金収支の差額として、現金預金が0.5億円増加している。
- ②行政コスト計算書
物件費等について、新型コロナワクチン接種業務委託料の増及び除雪経費の増などにより10.4億円の増となった。移転費用の補助金等が特別定額給付金事業の減などにより27.9億円減少している。
- ③純資産変動計算書
新型コロナウイルス対策事業の減少により、純行政コストが前年度から18.8億円減り、財源の国庫県補助金も同様の理由により、20.5億円減となっている。減価償却費の増加などにより、純資産額は3.8億円の減少となっている。
- ④資金収支計算書
業務活動収支は、新型コロナウイルスの影響による事業の中止に加えて、税金等が固定資産税の増となったことにより5.3億円の増となっている。投資活動収支は、公共施設等整備費支出の減により4.2億円の増となった。財務活動収支では、地方債発行収入の減により11億円の減となった。

②行政コスト計算書

1年間の行政活動のうち、人件費や福祉サービスの給付、ごみの収集など、資産形成に結びつかない行政サービスに要した経費と、その対価として得た収入を示すものです。

科目	R3	R2	増減
経常費用	222.5億円	241.7億円	-19.2億円
人件費	29.5億円	31.2億円	-1.7億円
物件費等	87.4億円	77.0億円	10.4億円
移転費用	105.6億円	133.5億円	-27.9億円
経常収益	6.7億円	6.8億円	-0.1億円
使用料・手数料等	3.1億円	3.4億円	-0.3億円
臨時損益	0.1億円	0.1億円	0.0億円
純行政コスト	215.9億円	234.7億円	-18.8億円

③純資産変動計算書

これまでの世代が負担した部分を表す「純資産」が、一年間の行政活動を通じてどのように変動したかを示すものです。

科目	R3	R2	増減
前年度末純資産残高	475.6億円	477.7億円	-2.1億円
純行政コスト(△)	215.9億円	234.7億円	-18.8億円
財源など	212.1億円	232.6億円	-20.5億円
本年度純資産変動額	-3.8億円	-2.1億円	-1.7億円
本年度末純資産残高	471.8億円	475.6億円	-3.8億円

④資金収支計算書

現金の流れを「業務活動」「投資活動」「財務活動」の3つに区分して整理することで、どのような活動に資金を必要としているのかを示すものです。

科目	R3	R2	増減
業務活動収支	30.7億円	25.4億円	5.3億円
投資活動収支	-35.3億円	-39.5億円	4.2億円
財務活動収支	5.2億円	16.2億円	-11.0億円
本年度資金収支額	0.5億円	2.1億円	-1.6億円
本年度末現金預金残高	7.0億円	6.5億円	0.5億円

※各表について端数処理のため合計が一致しない場合があります。